

平成26年度 事業計画報告の件

平成26年度事業計画

自 平成26年4月 1日 至 平成27年3月31日

事業活動基本方針

前年度は、アベノミクスに沸いた1年でしたが、その景気浮揚はまだ全国まで及ぶことなく、地方の個人事業者にとりましてはその効果を実感できないまま、本年4月1日からの消費税率8%へのアップを迎えることとなり、消費減退による売上減少、価格転嫁問題や、事務処理の煩雑化など問題点が山積している状態です。

業種によりましては、駆け込み需要により前年分が急激な増収になった事業所もあり、その税金等の支払いに苦慮したまま今年は減収になってしまう可能性も否めず、苦しい経営状況に陥ることも危惧されています。

当会としましては、日々の記帳による経営分析と納税準備預金の呼びかけなど、納税対策を取っていけるように、広報・指導を行ってまいります。また、平成26年分消費税の申告に相当の相談時間が取られることが予想され、確定申告期の混雑が予想されますので事前の記帳点検などの呼び掛けも積極的に行うことが重要であると認識を新たにするところであります。

これらを実現していく為には、財政基盤安定のための会員増強が欠かせない絶対的な要件となります。白色申告者への記帳制度施行、消費税改正と青色申告会が必要とされる方は増えていると思われます。確定申告期の相談体制の効率的運用方法の見直しなども図って参りますので、会の運営に是非ご理解の上、皆様のさらなるご協力をお願いしたいと存じます。

このような中、平成26年度においては、次の事業活動に取り組んで参ります。

1 組織運営の充実強化

(1) 青色申告制度の普及と組織の強化について

白色申告者の記帳・記録保存制度の施行を受け、前年度よりさらに青色申告の普及運動を推進するとともに、会員増強に積極的に取り組みます。

(2) 部会活動の充実について

青年部と女性部それぞれの活動の充実強化と部員増強に取り組みます。

(3) 委員会

各委員会の委員再編成を行い、会活動の活性化を図ります。